



2023年 9月15日

日本鉄道労働組合連合会

J R 連 合 青 年 ・ 女 性 委 員 会 第 32 回 定 期 総 会

沖 畠 議 長 が 退 任、 李 澤 氏 を 議 長 と す る 新 役 員 体 制 を 発 足



JR連合青年・女性委員会は9月9日、神戸市内において、「あつまれ！JR連合！～全国の仲間を総結集し、さらに魅力ある組織へチャレンジしよう～」をスローガンに掲げ「第32回定期総会」を開催し、新年度活動方針を確立したほか、新役員体制を発足させた。本総会は懇親会も含め、4年ぶりにフルスペックで実施すること

とし、総会委員や傍聴者として総勢100名を超える組合員が参加した。

幹事会を代表して挨拶に立った沖畠裕章議長（JR西労組）は、JR産業で働く仲間の総結集を訴えた上で、安全の確立や政治参画への必要性に言及し、今後の青・女活動についての想いを語った。JR連合の基本組織からは、荻山市朗会長と相良夏樹組織局長（青年・女性委員会担当）、準備単組であるJR西労組からは、上村良成中央執行委員長と川端準一中央副執行委員長が出席し、連帯の挨拶を行った。



退任挨拶を行う沖畠前議長と
4名の退任役員

その後、幹事会から昨年度活動経過・2023年度活動方針案が提案され、それに対して10名の委員から発言がなされた。具体的には、安全確立や政策実現に向けた意見のほか、北海道で実施したユースラリーに絡め、JR北・JR東・JR貨物における組織拡大・強化に関する意見が複数出された。

幹事会答弁に続いて三浦寛顕事務長（JR東海ユニオン）が総括答弁を行い、2023年度活動方針とともに新役員体制も満場一致で承認された。役員改選では、沖畠議長を含む5名の役員が退任し、李澤亮次新議長を含む5名が新たに選出され、8名の新役員体制を確立した。

最後は李澤新議長が、初めての“団結がんばろう”で「第32回定期総会」を締めくくった。



李澤新議長による力強い
団結がんばろう！



新役員体制でパシヤリ

<退任役員>

沖畠裕章議長（JR西労組）、三浦寛顕事務長（JR東海ユニオン）、三星輝之幹事（JR北労組）、角衣里香幹事（JR東海ユニオン）、矢野宏樹幹事（JR四国労組）

<新任役員>

李澤亮次議長（JR西労組）、坂上拓也事務長（JR東海ユニオン）、壬生雅大幹事（JR北労組）、岩田なゆか幹事（JR東海ユニオン）、近藤直樹幹事（JR四国労組）

<再任役員>

三宅美花子幹事（JR西労組）、稲葉稜幹事（JR九州労組）、石塚大祐（貨物鉄道労）